大妻女子大学「お茶大学」 関係者 各 位

2014 栄西禅師没後800年 新年会 のご案内

比べてみれば「阿波晩茶」――檜原村(東京)と上勝町(徳島県)―-

大妻女子大学「お茶大学」

明けましておめでとうございます。

皆様、明るい新年をお迎えのことと存じます。本年は栄西禅師 没後800年の年です。

栄西禅師は1191年、日本に最初に茶を伝えた僧として知られています。

阿波晩茶は碁石茶、石鎚黒茶、バタバタ茶と並んで微生物による発酵茶であり、日本における茶の原 点でもあり、幻と化すかもと危惧される後発酵茶の一種でもあります。それだけにこれらの製造法を何 らかの形で維持・継承することは、日本の茶文化の保全ということと共に、日本茶の未来を形成する上 におきましても重要なことと考えられます。

昨年、東京都の寒村「檜原村」で阿波晩茶を製造してみました。徳島県以外の地で阿波晩茶の製造が 試みられ、それなりの成績が収められたということは、大変意義深いこととも考えています。

この度、試作した「檜原村阿波晩茶と徳島県上勝町阿波晩茶」、これを比べて試飲しながら阿波晩茶を囲み、新年会として下記のように企画致しました。

茶粗と崇められる栄西禅師にちなみ、日本茶のルーツとも考えられる阿波晩茶について語り、聞き、理解を深め、さらには日本の茶の歴史文化に想いを描き、明日の日本茶に夢を馳せる企画です。

是非、ご参加くださいますよう御案内致します。

記

内容: 比べてみれば「阿波晩茶」――檜原村と上勝町――

日 時: 平成 26 年 2 月 7 日 (金) 18:00~20:00

場 所: 大妻女子大学千代田キャンパス「836 教室」

東京都千代田区三番町 12 大妻女子大学「お茶大学」

~最寄り駅~

JR、地下鉄有楽町線、新宿線、南北線: 市ヶ谷駅下車(徒歩約10分)

会 費: 3.000 円(お茶大学、お茶料理研究会、IFBS各会員)

3,500 円(非会員)

●申込方法

お名前、住所、電話番号、メールアドレス等を明記し、FAX、郵送またはメールで 1月31日(金)までに、お申込みとお振り込みをお願い致します。

●お振込先

三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金口座 0059752 大妻女子大学「お茶大学」

●申込み・問合せ先

〒102-8357 東京都千代田区三番町12 大妻女子大学「お茶大学」 大森 正司

Tel/Fax: 03-5275-6056 E.mail: ochadaigaku@outlook.com

比べてみれば「阿波晩茶」 桧原村(東京)と上勝町(徳島県)

参加申込書

1月31日までに

ご提出日 月 日

フリカ゛ナ	
お名前	
	₸
ご連絡先	
□ 自 宅 □ 勤務先	Tel:
	Fax:
	E-mail:
	携带:
所属に○印を	□お茶大学
	□ お茶料理研究会 会員
	□ IFBS 会員
	□ 非会員
連絡事項	

大妻女子大学「お茶大学」

〒102-8357

東京都千代田区三番町12 大妻女子大学「お茶大学」

大森 正司

Te1/Fax: 03-5275-6056

E. mail: ochadaigaku@outlook.com